

総務・企業常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成24年8月28日(火)

2 調査の概要

(1) 政策研修センター(大津市におの浜)

本県の職員研修については、「滋賀県人材育成基本方針」を踏まえ、「人こそが最大の経営資源」との認識のもと、政策研修センターや各職場等において、さまざまな取り組みが進められている。

政策研修センターでは、個々の職員の一層の資質の向上など研修事業に取り組むとともに、職場研修を通じて人が育つ職場づくりを進めていくため、管理監督者やグループライダー層の意識改革とマネジメント力の向上を図っている。

同センターにおいては、階層別研修、ブラッシュアップ研修、職場支援研修、指導者養成研修など、さまざまな研修を行っているところであり、センターの概要や研修の実施状況についての調査を行った。

委員からは、もっと現場に対応した研修や人間力を高めるような研修にも、さらに取り組んでもらいたい、などの意見が出された。



(2) 吉川浄水場(野洲市吉川)

吉川浄水場は、湖南水道用水供給事業および南部工業用水道事業との共同施設となっており、昭和53年に用水の供給を開始し、現在、湖南地域の5市に水道用水と6市1町に工業用水を供給している。

水道用水供給事業においては、昨年度から、従来の南部上水道供給事業および東南部上水道供給事業が湖南水道用水供給事業として統合されており、吉川浄水場は、その中核施設となっている。

また、昨年度の事業統合に合わせて、これまで各浄水場で行っていた運転監視業務を集中監視制御設備の導入により、吉川浄水場に一元化するとともに、本庁および各水道事務所の組織を吉川に集約するなど組織の再編も行ったところであり、施設の概要やその取り組み状況について調査を行った。

